

UV タープ4029

品番71801710

設営方法

設営は必ず2人以上で行って下さい。ポールが倒れた時に、タープ生地を破ったり、人に当たってけがをする危険があります

(1) 風向き、日当り、水はけ等を考慮して設営位置を決めて下さい。

(2) ポールを組み立てて下さい。230cmのメインポールが2本、180cmのサイドポールが4本あります。

図A (3) メインポールの先端をタープの中央にあるグロメット (はとめ) (a) に差し込み、
図B 10mの張り綱を二つ折りにして輪を作り、ループに結び付けて下さい。
(タープを真上から見た図を参考にして位置を確認して下さい。)

図C (4) ポールが倒れないように一人がポールを保持して、もう一人が (3) の張り綱の下端をペグでしっかりと固定し、自在金具で長さを調節して下さい。ポールを垂直に立てた時、張り綱との角度が45度ぐらいになり、張り綱同士の開く角度が60度になるようにして下さい。

図D (5) (3) ~ (4) で立てたポールが倒れないようにタープ生地を引っ張りながら、反対側のグロメット (b) にもう1本のポールの先端を差し込み、同様にして張り綱を引き、ペグで固定して下さい。

図E (6) タープの (c) の位置にあるグロメットにサイドポールを差し込み、8mの張り綱を二つ折りにして輪を作り、ループに結び付けて下さい。

図F (7) ポールが倒れないように一人がポールを保持して、もう一人が (6) の張り綱の下端をペグでしっかりと固定し、自在金具で長さを調節して下さい。ポールを垂直に立てた時、張り綱との角度が45度ぐらいになり、張り綱同士の開く角度が60度になるようにして下さい。

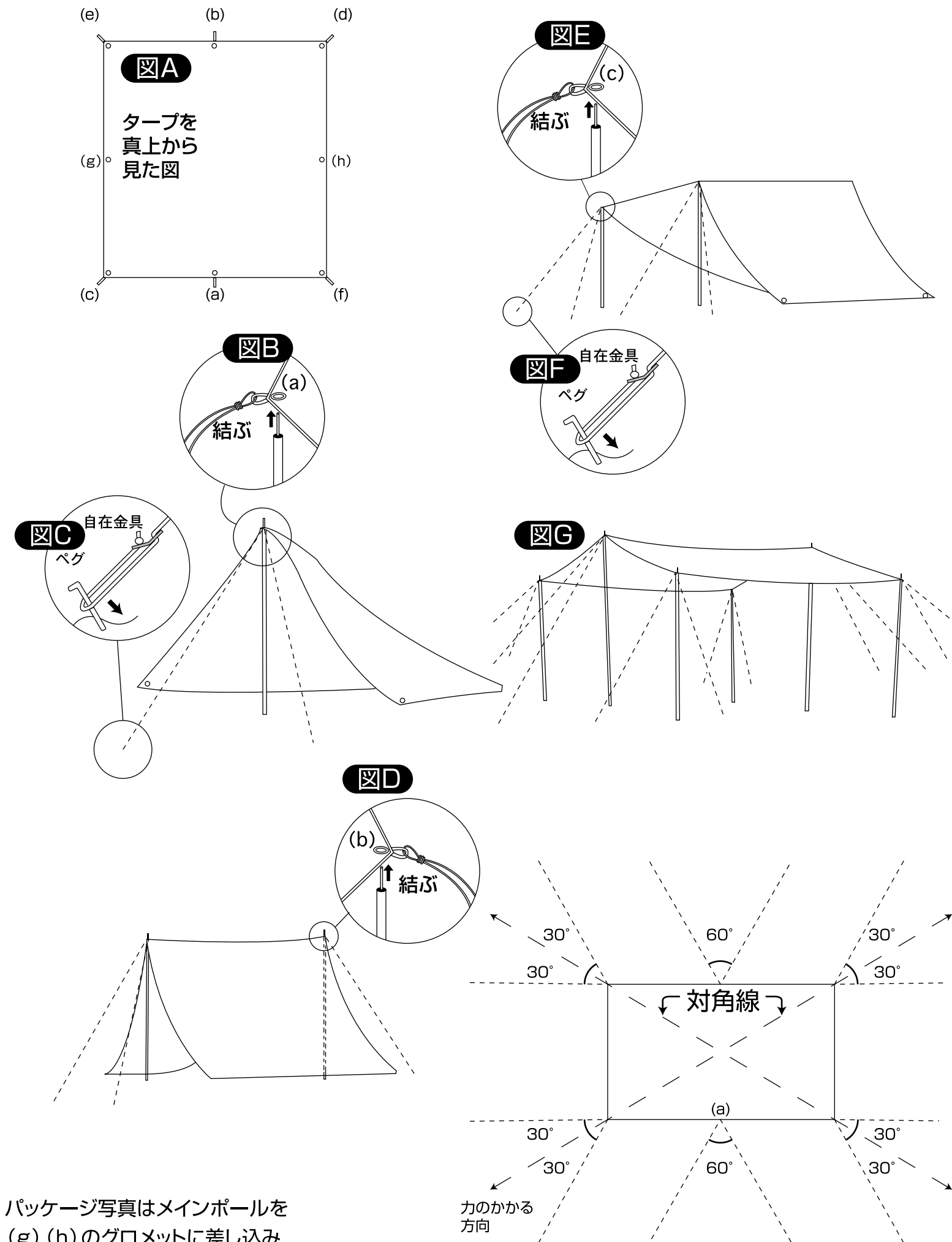
図G (8) 同様にして残りの3本のサイドポールも (d)、(e)、(f) の順に立てて下さい。

(9) ポールが完全に立ちましたら、再度張り綱を調節し、タープにたるみが出ないようにして下さい。

(10) 雨天又は強風時には別売の自在ロープとペグを用いて各ポールから補助の張り綱を引いて下さい。

部品構成表

タープ	1張		ペグ 12本
メインポール	φ22mm スチール (230cm×2本)	アクセサリ	約8mロープ 4本
サイドポール	φ22mm スチール (180cm×4本)		約10mロープ 2本
			ハンマー 1本 (サービス品)



パッケージ写真はメインポールを (g) (h) のグロメットに差し込み張り綱をポール先端のピンに引っ掛けて設営しています。

張り綱の向き、角度は上図を参考にして下さい。